

2024年12月(第435回) つれもて会 報告

2024.12.10

当番 南グループ糸川、熊谷、田中、西本、平山、松江、安平、小瀧
出席者：28名。足立、五百井、糸川、岩永、浮田、岡田、岸田、木田、北村、熊谷、郡、
小林、竹内、田中、谷口、鶴田、土岐、仁木、西本、平野、藤田、本郷、
松本、見方、安平、矢内、吉竹、小瀧

行程：10：30 JR 紀三井寺駅集合→吉祥水→紀三井寺石段（231段）→紀三井寺境内
→紀三井寺石段→紀三井寺はやし 11：45 着
紀三井寺はやし 14：00 →JR 紀三井寺駅 14：20 →各地

トピックス：乗換駅の和歌山駅で列車を待っていると晴れ間から一気に空が黒くなり、雷鳴
とともにあられが降り出し、先行きを心配したが紀三井寺駅を出発するころ
には天気も回復して、スタート。最初に、紀三井寺の由来となった三井の一つ
「吉祥水」を見学（紀三井寺の階段は聞いていたけれどこの階段は何段にな
るのか聞いていないという影の声）。紀三井寺の階段前へ、一応上りは自分の
足で（下りは勾配が急なのでリフトの利用を案内したうえで、）登り始める。
階段の途中にある二つの「清浄水・楊柳水」も見学境内へ、本堂を参拝の後記
念撮影。各自、自由見学で高台から和歌山市内の景観を見て、階段を下り納山
会の「紀三井寺はやし」へ。

総会で今年の活動報告と来年の計画等が承認されました。

会費集計の間に、西本さんから和歌山市今福の「郭家住宅」が6月に重要文化
財登録の報告、11月亡くなられた高田さんの冥福を祈っての黙禱の後、納山
会をスタートさせました。

最年長の鶴田さんに乾杯の音頭を取っていただき、約1時間30分懇親を深め
ていただきました。話は尽きない様子でしたが、遠方からの方もおられるので、
熊谷さんに中締めをお願いし、その後「山の歌」を北村さんのハーモニカに合
わせて5番まで歌い、記念撮影の後解散しました。

収入	会費 3, 100円×28名 = 86, 800円	支出 124, 355円
	補助 37, 555円	資料コピー 540円
	事務費 560円	事務費 20円
	皆勤賞 1, 485円	皆勤賞 1, 485円
	合計 126, 400円	126, 400円

次回例会案内：東グループ。NHK 大河に合わせ宇治を散策。1月26日(日) 実施予定



紀三井寺にて



総会后（「はやし」にて）